

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名:グループホーム せせらぎ

作成日:平成 21年 12月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|-------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 40・52 | 環境整備について。単純な汚れ、片付け、衣類のほころびがそのままだったりなどの人的要因について不十分である。写真など本人の生活歴をいかした環境整備が不十分である。 | ①利用者の方と共に環境整備を行っていく。 ②本人のアセスメント再度行い、生活歴を見直して本人に合った環境を整える。 | ①記録や本人のアセスメントをみながら利用者、家族とのコミュニケーションを図っていく。②遅出が出勤してから1時間は利用者と一緒に出来ない場所などの掃除を行う。③見守りが必要な利用者など一緒に巻き込んで行う。④環境整備のシートの活用方法を再度検討する。 | 6ヶ月 |
| 2 | 49 | 外出支援の頻度、内容が本人に合ったことが提供できていない。 | ①業務に追われずケアプランに沿ってその方の訴えや気持ちが動いたときに外出支援が出来る。 | ①ケアプランに記載してある、本人のなじみの場所などへの外出の機会を、曜日を決めて実行していく。 | 6ヶ月 |
| 3 | 49 | 家族との関係について。家族と職員に考え方、捉え方に差があり、誤解が生じたりしている。 | ①家族と職員の距離を縮める。(ケアの方向性が統一できる) | ①毎月の利用者情報について内容を見直す。(今の現状も伝えるが、普段見られない表情など書いたり、写真に撮って伝える)②各利用者の担当者が面会時には主に関わり、日頃の様子だけでなく、プライベートな話なども行い関係を作っていく。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。